

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年7月9日(2009.7.9)

【公開番号】特開2007-25684(P2007-25684A)

【公開日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2007-004

【出願番号】特願2006-193678(P2006-193678)

【国際特許分類】

G 09 G 3/36 (2006.01)

G 02 F 1/133 (2006.01)

G 09 G 3/20 (2006.01)

【F I】

G 09 G 3/36

G 02 F 1/133 5 7 0

G 09 G 3/20 6 6 0 V

G 09 G 3/20 6 3 2 G

G 09 G 3/20 6 3 1 V

G 09 G 3/20 6 3 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月26日(2009.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1画素及び第2画素を含む複数の画素と、

前記第1画素の直前映像信号と前記第1画素の次の映像信号と前記第2画素の入力映像信号とに基づいて、前記第1画素の入力映像信号を補正して補正映像信号を生成する映像信号補正部とを含む表示装置。

【請求項2】

前記映像信号補正部は、前記第2画素の入力映像信号に対する前記第1画素の入力映像信号の階調変化の程度を示す補正変数を算出する補正変数演算部を含む請求項1に記載の表示装置。

【請求項3】

前記映像信号補正部は、前記第1画素の直前映像信号と前記第1画素の次の映像信号とに基づいて、前記第1画素の入力映像信号を補正して予備補正信号を生成する第1補正部をさらに含む請求項2に記載の表示装置。

【請求項4】

前記映像信号補正部は、前記第1画素の直前映像信号と前記第1画素の入力映像信号との対に対する前記予備補正信号を記憶する第1ルックアップテーブルをさらに含む請求項3に記載の表示装置。

【請求項5】

前記映像信号補正部は、前記第1画素の入力映像信号と前記第1画素の次の映像信号との対に対する前記予備補正信号を記憶する第2ルックアップテーブルをさらに含む請求項4に記載の表示装置。

【請求項6】

前記映像信号補正部は、前記第1補正部からの前記予備補正信号より前記第1画素の入力映像信号を引いた値に、前記補正変数を掛けた値を、前記第1画素の入力映像信号に足して、前記補正映像信号を算出する第2補正部をさらに含む請求項6に記載の表示装置。

【請求項7】

前記映像信号補正部は、前記第1画素の直前映像信号と前記第1画素の入力映像信号と前記第1画素の次の映像信号と前記第2画素の入力映像信号とを記憶するフレームメモリを含む請求項1に記載の表示装置。

【請求項8】

第1画素及び第2画素を含む表示装置の映像信号補正方法であって、

前記第1画素の直前映像信号と前記第1画素の入力映像信号と前記第2画素の入力映像信号とを読み取る段階と、

前記第1画素の直前映像信号と前記第2画素の入力映像信号とに基づいて、前記第1画素の入力映像信号を補正する段階とを含む表示装置の映像信号補正方法。

【請求項9】

前記補正段階は、前記第2画素の入力映像信号に対する前記第1画素の入力映像信号の階調変化の程度を示す補正変数を算出する段階を含む請求項8に記載の表示装置の映像信号補正方法。

【請求項10】

前記補正変数算出段階は、前記第1の入力映像信号及び第2画素の入力映像信号に対してハイパスフィルタリングしたりエッジを検出する段階を含む請求項8又は9に記載の表示装置の映像信号補正方法。

【請求項11】

前記補正段階は、前記第1画素の直前映像信号と前記第1画素の入力映像信号とに基づいて、予備補正信号を生成する段階をさらに含み、

前記予備補正信号と前記第1画素の直前映像信号との差は、前記第1画素の入力映像信号と前記第1画素の直前映像信号との差以上である請求項8から10のいずれか1つ22に記載の表示装置の映像信号補正方法。

【請求項12】

前記補正段階は、前記予備補正信号より前記第1画素の入力映像信号を引いた値に、前記補正変数を掛けた値を、前記第1画素の入力映像信号に足して、補正映像信号を算出する段階をさらに含む請求項11に記載の表示装置の映像信号補正方法。